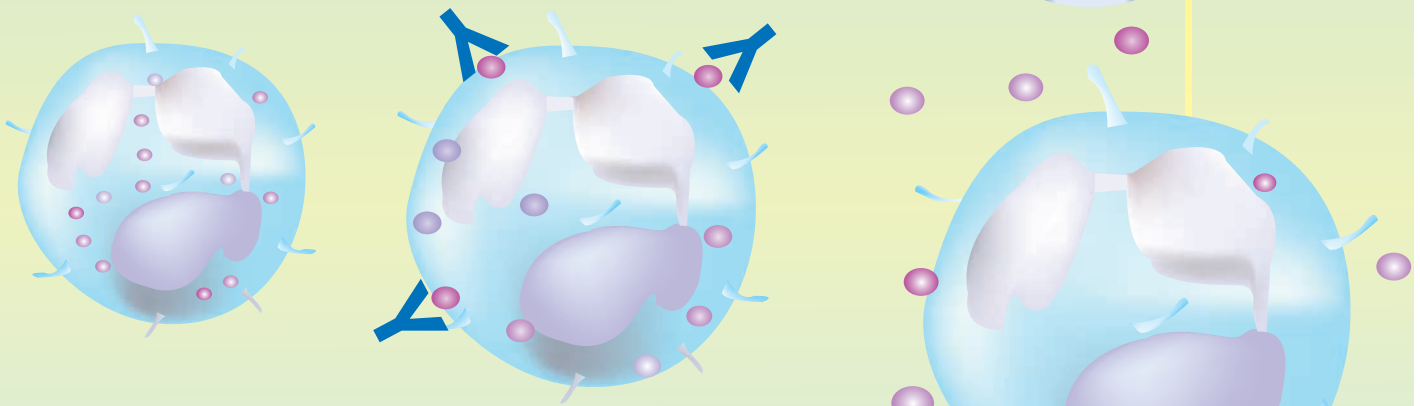
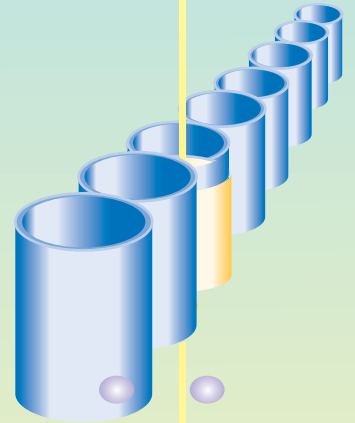


**ELISA 法による血清中
抗好中球細胞質ミエロペロキシダーゼ抗体測定試薬****MPO-ANCA テスト「BS」**

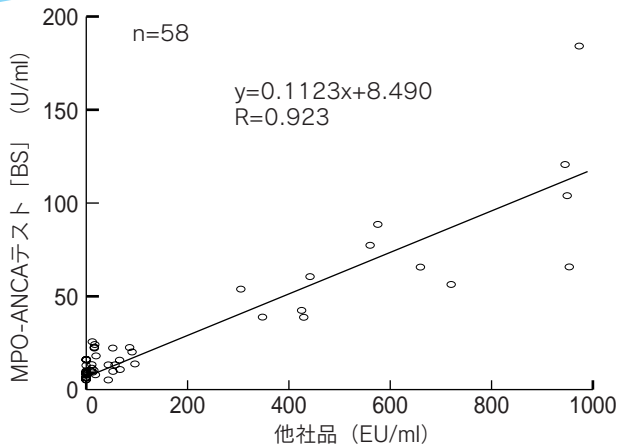
- 固相には精製MPO蛋白質を用いており、高い特異性を有しています。
- 結果をU/mLで表現でき、抗体価の変動を細かく捕えることができます。
- 操作が簡単で、多数検体を短時間に処理できます。



**抗MPO抗体はpauci-immune型壊死性半月体形成性腎炎、
顕微鏡的多発動脈炎で高率に検出され、その抗体価は
疾患活動性の指標となります。**

抗好中球細胞質抗体(ANCA)は1982年にDavisらによって壊死性の糸球体腎炎の患者血清中から見いだされた自己抗体で¹⁾、さらにFalkらにより、全身性の脈管炎を伴う腎疾患患者について報告されました²⁾。ANCAは当初、アルコール固定した好中球を用いた間接蛍光抗体法により、細胞質にびまん性に顆粒状の蛍光を認めるc-ANCAと、核周辺に蛍光を認めるp-ANCAの二つの染色型があることが報告され、その後、1985年WoudeらはWegener肉芽腫症にc-ANCAが³⁾、1988年にFalk、Jennetteらは顕微鏡的多発動脈炎、pauci-immune型壊死性半月体形成性腎炎にp-ANCAが高率に陽性を呈し、対応抗原は主としてミエロペルオキシダーゼ(Myeloperoxidase; MPO)であることを同定し⁴⁾、それぞれANCA力価が疾患活動性を反映することを明らかにしました³⁾。MPO-ANCAテスト「BS」は精製MPO抗原を用いたELISA法(Enzyme-Linked Immunosorbent Assay)を原理として開発された試薬です。

相関



他社既承認品との定量値の比較では全体として良好な相関を示しましたが、一部に陰陽性の判定の異なる検体が存在したことから、判定の一致率を比較しました。全体としては84.5% (49/58) と良好な一致を示しました。本キット陰性で他社キット陽性となる検体は2例、本キット陽性で他社キット陰性となる検体が7例存在しました。不一致を示した検体9例について間接蛍光抗体法により染色パターンを検討したところ、本キット陽性でp-ANCAの染色型を示した検体は6例、本キット陽性でc-ANCAの染色型を示した検体は1例、本キット陰性でp-ANCAの染色型を示した検体は2例でした。

結果の判定法

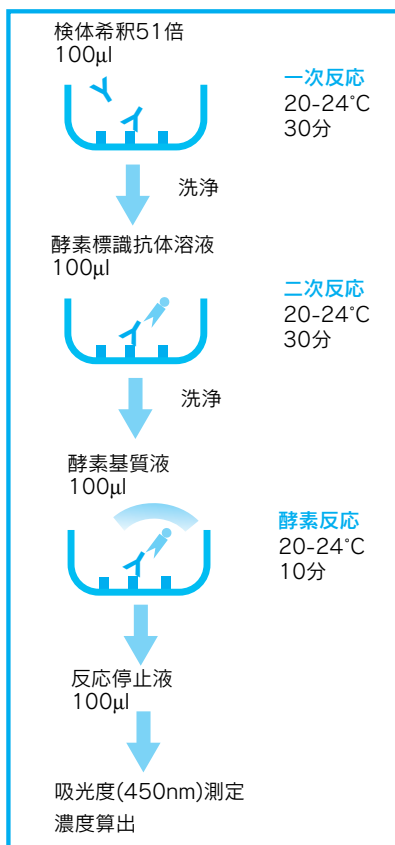
9.0U/ml未満：陰性
9.0U/ml以上：陽性

健康人100例を測定して平均値+2SDを超える検体を除いた後、その平均値+3SDから設定しました。この値は参考値です。各施設ごとに基準となる数値を設定されることをお勧めします。

抗MPO抗体と疾患

1996年の厚生省難治性血管炎調査研究班により提唱される顕微鏡的結節性多発動脈炎の診断基準に、MPO-ANCA陽性が含まれています⁵⁾。顕微鏡的多発動脈炎以外にも、抗MPO抗体はpauci-immune型壊死性半月体形成性腎炎の約70%に出現し、肺・腎を中心とした壊死性血管炎を示す病態に関連しています。また、Churg-Strauss症候群、強皮症の一部、Goodpasture症候群の一部、プロピルチオウラシル長期投与でも検出されています⁶⁾。

操作法



キット構成

MPO感作マイクロカプ (MPO coated Wells)	12本 x 1袋
検体希釈液 (Sample Diluent) *	50ml x 1本
洗浄用緩衝液 (Wash Buffer) *	50ml x 1本
MPO-ANCA標準液 (MPO Calibrators) (1)~(6)	1ml x 各1本
MPO-ANCA陽性コントロール (MPO Positive Control)	1ml x 1本
MPO-ANCA陰性コントロール (MPO Negative Control)	1ml x 1本
酵素標識抗体 (Conjugate) ペルオキシダーゼ標識抗ヒトIgGポリクローナル抗体 (ヒツジ)	12ml x 1本
酵素基質液 (TMB Substrate) *	14ml x 1本
反応停止液 (Stop Solution) *	14ml x 1本

*印の試薬はPR3-ANCAテスト「BS」と共通で使用できます。

参考文献

- 1) Davis D. J., Morad J. E., Niall J. F. et al. : Segmental necrotizing glomerulonephritis with antineutrophil cytoplasmic antibody. Possible abovirus aetiology? Br. Med. J. ; 285 : 606, 1982.
- 2) Falk R. J., Jennette J. C. : Anti-neutrophil cytoplasmic autoantibodies with specificity for myeloperoxidase in patients with systemic vasculitis and idiopathic necrotizing and crescentic glomerulonephritis. New Eng. J. Med. ; 318 : 1651-1657, 1988.
- 3) van der Woude F. J., Rasmussen N., Lobatto S., Wiik A. et al. : Autoantibodies against neutrophils and monocytes: tool for diagnosis and marker of disease activity in Wegener's granulomatosis. Lancet ; 8426 : 425-429, 1985.
- 4) Lüemann J., Utecht B., Gross W. L. : Anti-neutrophil cytoplasm antibodies in Wegener's granulomatosis recognize and elastolytic enzyme. J. Exp. Med. ; 171 : 357-362, 1990.
- 5) 難治性血管炎調査研究班：難病医学研究財団企画委員会（編）難病の診断と治療指針1..p109-111, 六法出版社, 東京, 1997.
- 6) 上杉裕子 他: P-ANCAとC-ANCA. medicina; 35:1702, 1998.

コード	製品名	包装	保存	有効
BS-031	MPO-ANCA テスト「BS」	96ウェル	2~8℃	12カ月

31138-9081002

製造元



THE BINDING SITE LIMITED

輸入・販売元

MBL (株)医学生物学研究所
URL : <http://www.mbl.co.jp>

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目5番10号
住友商事丸の内ビル5階
TEL(052)971-2081 FAX(052)971-2337

一 ご用命・お問い合わせは 一

札幌 TEL(011)717-6547
仙台 TEL(022)295-0121
首都圏統轄 TEL(03)5248-2861
名古屋 TEL(052)972-0470
大阪 TEL(06)6305-2039
福岡 TEL(092)481-0530